

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		横浜市南部地域療育センター児童発達支援センター				公表日	令和7年 3月 25日			
		利用児童数				125		回収数	80	
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見		ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	57	20	3	1	廊下に荷物が多く、こどもがつまづいたりぶつかったりする可能性があり改善してほしい。	収納が少ないため廊下のスペースに物品等を置いています。今後、備品整理を行いスペースの確保に努めます。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	68	9	1	3				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	75	6	0	0	三輪車やカートが使える範囲がこどもにはわかりにくい。わかりやすい区切りがあると嬉しい。	園庭の使い方について、こどもや保護者にわかりやすい工夫を検討します。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	70	10	0	1	施設自体が古いようなので、施設の作りやこどものスペース、トイレなど少し改善の余地はあると感じる。	適宜修繕を行い、室内も構造化する等、過ごしやすい工夫は行っています。今後も環境整備に力を入れます。		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	76	5	0	0	週1しか通っていないがよく見てくれると思う。一度伝えたことはすべての職員が把握してくれている。	クラスだけではなく、利用者に関係する職員の情報共有は今後も徹底していきます。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	73	6	0	2				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されていると思いますか。	77	4	0	0	電話のやりとりや立ち話などで話を聞いてくれる。そのやりとりも全て支援計画に生かしてくれていると感じる。	保護者とのコミュニケーションを大切にし、こどもの支援に活かします。		
	8	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	75	3	0	3				
	9	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	79	1	0	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	72	5	1	3	あえて固定化する事で、こどもが安心してきる場をいきようしているのでは少ない。	こどもが安心して過ごせることを第一に考えて、様々なプログラムの検討をします。		
保護者への説明等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	49	6	17	9	よくわからない。	週5日クラスでは、地域の幼稚園や保育所と交流保育、遠足を行っています。週1日クラスは併行通園児が多く、交流の機会等は設けておりません。		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	79	2	0	0				
	13	「個別支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	80	0	0	0				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	76	2	1	2	親子登園日に設定されている研修は欠席した場合に、振替やアーカイブの公開があるといい。	人数の調整や個人情報の観点から検討しきれませんでした。柔軟な対応ができないか、検討を継続します。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	73	8	0	0				
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	76	3	0	2	連絡帳に困っていることを書いても、保育の時間でなかなかそれについて職員と話す機会がないままであることが多いです。	できる限り保育中にお声をかけるようにいたします。また、プログラム等の関係で保育中の対応ができない場合は、お電話や面談の機会を設けます。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	74	5	0	2	職員の方にはいつも寄り添ってもらい、感謝しています。	保護者の方に寄り添い、丁寧に話を聞くよう心掛けております。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	43	19	5	14	きょうだい児支援があると良いと思います。保護者が主導となる活動があることで、全て人任せではなく自分たちが子ども達のためにセンターを良くしようという気持ちが続きます。	きょうだい児支援について、以前学習室で取り上げたことがありますが、定期的な支援の検討が必要と考えています。また父母の会活動をはじめ保護者支援は、負担のない形で継続的に進めたいです。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	66	7	3	5	やり方がまだるっこしいと思う。	できる限り迅速に対応しきれなかったことがあるかもしれません。できる限りわかりやすく迅速に対応できるよう、所内で周知いたします。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	71	9	0	1	親子通園はその場で聞けたが、それできなくなり困った。手書きはハードルが高くスマホだと記入しやすい。	アプリ活用も検討していますが、直接お話しできる良さもあります。電話相談や面談は常時対応可能です。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	60	10	2	9	「HPを見たことがない」「アプリの活用も中途半端」「写真撮影禁止のため、生活風景が伝わりにくい」	SNSの活用は課題と考えています。単独通園では、療育場面のビデオを園長懇談会でお見せして、活動のねらいや子どもの様子をお話しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	76	3	1	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	76	1	0	4		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	80	0	0	1	定期的にある訓練助かります	月1回の避難訓練、バス避難訓練や引き取り訓練を実施しています。実施後の振り返りでの改善点を共有します。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	77	1	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	67	5	0	9	わずかな擦り傷までも気に留めてくれている。	引き続き、速やかな連絡や対応ができるよう、職員にマニュアルの徹底周知に努めます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	78	2	0	1	優しく、朝通園した時も見守ってくださってありがたい。	引き続き、子どもやご家族が安心して通所できるよう、取り組んでまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	65	12	2	2	行事が少ないのと、毎日同じ過ごし方なので、2年通った後半は本人も飽きている様子だった。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	69	10	1	1	・就学まで通いたい ・来年度利用ができない場合の説明や今後のフォローの対応がほしい	毎年多くの方が希望されるため、ご希望に沿えず申し訳ありません。できるだけご希望に沿えるよう、療育システムの検討を継続します。今後のフォローについては、診療や担当のソーシャルワーカーにご相談ができます。